

# 新潟県生連

新潟県生活と健康を守る会連合会

〒950-0088 新潟市中央区万代1-2-6-403

TEL025-241-0288

<https://niigatakenseiren.iinaa.net/index.html>

一人はみんなのために  
みんなは一人のために

## “裏金議員”は辞職せよ、消費税は5%に！ 消費税導入から34年目の街頭宣伝

消費税導入から34年目となった4月1日、消費税廃止新潟県各界連絡会（民商、守る会、労働組合などの団体で構成）は、新潟市中央区の本町商店街入り口で街頭宣伝を行いました。9団体22名が参加しました。

「社会保障のためと言って消費税が導入されて34年になるが、社会保障は年金引き下げ、介護保険料引き上げなど悪くなるばかりだ、大企業の減税や補助金、大金持ち減税に使われた。国民生活が大変なまま。消費税を5%に引き下げさせましょう」と道行く人に呼びかけました。

高齢の通行人は「物価が上がっているのに年金は減らされている。消費税を半分にしてもらえば本当に助かる。頑張る」と話し、署名しました。



### 3・13重税反対統一行動 税の集団申告行方

3月13日重税反対全国統一行動がおこなわれました。新潟市の中央行動をはじめ、各地の集会に守る会の役員や会員が参加。税務署と市役所に、自分で計算して作成した申告書を提出しました。集会後パレードを行い、「消費税を5%に」とアピールしました。

## 新潟県内の地震被災会員に見舞金を届ける



1月の能登半島地震に際し、多くの募金を頂き感謝申し上げます。募金は罹災証明書が発行された県内会員に見舞金として、一部損壊1万円、半壊2万円をお届けしました。いまだ被災状況が確定しない方もおり、今後の状況に応じて対応します。

国に被災認定基準は外壁の損壊や傾きを重視するため、液状化による地盤被害は軽視される傾向があり、「地盤沈下や陥没の影響があるのに、屋根や外

壁だけで判定される。住民の悩みとかけ離れている」との声が寄せられています。

生活再建支援金、住宅応急修理制度などの支援が被災者に届き、住まいの再建から復興へとつなげる、国基準の改善が必要です。引き続き被災者支援活動に取り組みます。

# 最悪から全国最高の生活保護行政へ改善しよう

## 守る会などが桐生市の違法事件を調査、「市民集会」開催

群馬県桐生市では、違法な生活保護の運用・人権侵害行為が長年繰り返され、市民の命が脅かされてきました。生活保護利用者数は、2010年の839世帯が2023年には490世帯に半減、自殺未遂者も出ています。全生連は、学者、弁護士や関係者に呼びかけて「全国調査団」を結成。4月4・5日に群馬県・桐生市への申し入れ、「市民集会」を行いました。6日に全生連交流会を行いました。新潟県生連から5日6名、6日5名が参加しました。

### 市民集会に192名が参加

桐生市市民文化会館で行った「市民集会」は、生活保護行政の実態を知りたい、よくしたいと、桐生市民や全国から192名が詰めかけました。

これに先立ち、調査団は群馬県庁への申し入れ、桐生市福祉課長要請、第三者委員会の設置責任者の総務部長へ、要請を行いました。集会会場でのフードバンクに50組以上、同時に行った生活相談には9名が来場し、2名の方の生活保護申請を即日行いました。二度と人権侵害

を起こさないために、桐生市での『生活と健康を守る会』の結成の準備が始まっています。



## 「腸内細菌叢（そう）、うんこ、おならの話」新潟・湊班会

3月21日に湊町班会を行いました。会員の清水医師から、「腸内細菌叢（そう）、うんこ、おならの話」を分かりやすくしていただき、大好評でした。

「腸内には100兆から1000兆個の細菌（善玉菌、悪玉菌、日和見菌）がいて、それぞれ役割を持って活動している。善玉菌を元気にする食生活（発酵食品など）や運動も大事、ガン健診で早期に発見し治療をすることも長生きにつながる。長生きしている人は決まって、淡々と生き、淡々と死んでいく」。

「私はうんこが固い、薬を飲んだ方がいい?」「6年健診をうけてない、今年必ず受けます」などの質問も。始終笑い声が絶えない楽しい班会になりました。



た。会員5人と会員外4人が、会員のSさんが配布した手書きの案内状をみて参加しました。4人の方には、後日守る会にお誘いをすることにしています。

昨年12月から毎月班会を開き、仲間ができ、集まって話ができる班にしようとして話し合いました。4月の班会も待たれています。